



ももぐみだより

2020年1月発行

尚徳福祉会 おぐら保育園

子どもたちの元気な声とともに新年のスタートです。気持ちも新たに、寒さに負けず子どもたちと元気に楽しく過ごしていきたいと思います。寒さもこれからが本番。空気も乾燥してきます。大人も子どもも生活リズムを整えて手洗いうがいをするなど体調管理にも気をつけたいですね。

新しい年がみなさまにとって幸多い一年となりますよう、心よりお祈りいたします。



大切なけんか

「お友だちと一緒に遊びたい!!」という気持ちも芽生えてきて「いれて」「かして」「いいよ」などの言葉のやりとりも増えてきました。

お友だちとの距離が近づくことは楽しいことばかりではなく、時には自分の思いが通じず、けんかになることも…。言葉で気持ちを伝えるのは難しくても、子どもたちは態度や表情で自分の気持ちを精一杯相手に伝えようとがんばっています。

けんかもお互いの気持ちに気づくための大切な経験です。けがに注意しながら、子どもたちの気持ちを大切に温かい目で見守っていきたいと思います。

できるよ!!

だんだんとお着替え、袖まくり、鼻かみなど、身のまわりのことが自分で出来るようになってきました。ひとりでは難しいところは「先生、一緒にやって」、「できない」と甘えることも多いですが、保育者に見守られながらチャレンジしています。洋服の前後や表裏を気にする子どもも増えてきて「くるりんぽんして」、「どうやるの?」「こう?」と確認しながら表裏を直したり、洋服の前後が逆になっていると「間違えちゃった～」といいつつも、自分で洋服を着ることができた喜びを味わったりしています。



♡大きくなったね♡

♡いつも子どもたちを温かく包み込んでくれるS先生がお休みのある日...

「どうしてS先生はお休みなの?」と気になる子どもたち。いつも笑顔で迎えてくれるS先生の存在の大きさを感ずると共に、「どうして」という問いかけに子どもたちの成長を感じる瞬間でした。

♡ある日の鬼ごっこ...

子どもたちから「鬼決めしよう!」と声があがり、幼児さんのまねをして「♪鬼決め、鬼決め...」と足先を順にチョンチョンして鬼を決めました。ちょっぴり、お兄さんお姉さんの気分で鬼ごっこを楽しみました。